

2017春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 39

2017年3月14日

日本鉄道労働組合連合会

貨物鉄産労 第3回交渉

# 「ベアに対する考えに納得いかない」

## 納得のいく回答への再考を求める

貨物鉄産労は、3月10日、2017春闘で第3回の団体交渉を行い、要求実現に向け、会社側と議論を展開した。

会社側は、日本経済の動向、JR各社の動向、JR貨物会社の動向などを根拠に、定期昇給は実施するも、ベアに対しては厳しい状況であるとの認識を示した。

組合側からは、28年度鉄道事業黒字化達成も、29年度の高い数値目標を置いたのも、現場で働く組合員が昼夜を問わず休みを返上して業務を遂行していること。これができるのは、家庭を守る家族のおかげ。家族を守るためには、賃金改善は必要であるとの考え方を主張した。

貨物鉄産労は、ベアに対する会社の考えには到底納得がいかないことを訴え、回答予定日までに、納得のいく回答を示すよう強く再考を求めている。